

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村雁ヶ地の木曽川左岸付近の家屋	現地状況、コメント等
エ リ ア： 三重県	伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものとして 木曽川左岸 4.0k で木の傾いている方向は北とされている。 踏査時の調査表には以下のように整理されている。 <10月13日 災害状況調査表> ●堤防の様子／嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：決壊、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：兼用、土質：砂質ローム、水防状況：不可能 ●溢流しているか／溢流、その時刻：≒20 時頃、溢流深(波立)：≒0.6～1.0m ●波の来た方向：南、しぶきがこしたか：ある、その高さ：≒2.0m以上 ●木の傾いている方向：北、何度位(地面に対し)：60°、樹種：マツ ●木の倒れている方向：流失、 ●電柱が傾いている方向：北、何度位：70°、電線がついているか：ついている ●草がねていたか／その方向：北北東、場所：表法側、大きさ：1～1.5m ●灌木は残っているか：残っている、大きさ：1.5～2.0m ●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失全滅
撮影箇所： 木曽岬村	
撮 影 日： 1959 年	
撮 影 者： 旧建設省	
資料提供者： 木曽川下流河川事務所	
状 況： 一	
撮影位置	